

# 鶴の子



千景市立鶴沢小学校  
学校だより  
3月号  
令和8年3月6日

## 「鶴の子の本領発揮」

校長

東門のそばの梅の木の下に、クロッカスの小さな群落を見つけました。鮮やかな黄色の花がいくつも開き、周りには細い松葉のようにとがった葉もたくさん出ています。春の訪れの証拠を見つけたような気がして心が弾みました。

先日、6年生の旅立ちを祝い、感謝の気持ちを伝え合う「ありがとうっぱいの会」が催されました。会の主催は5年生で、実行委員会を立ち上げ企画運営を一手に引き受け、準備を進めてきました。

明かりを落とした体育館で、緞帳の下りたステージの中央部だけにスポットライトが当たっています。1年生から5年生までの全校児童、職員、6年生の保護者の皆さん、学校評議員の皆さんが見守る中、名前が紹介された6年生が一人ずつ緞帳の間から登場します。少しはにかみながらも大きな声でメッセージを伝え、思い思いのパフォーマンスをして階段を下ります。パフォーマンスはちょっとしたポーズや側転、ブリッジなど様々です。この入場の姿に6年生それぞれの人となりや成長がにじみ出ていて、始まる前から胸がいっぱいになります。

二人の2年生による掛け合い漫才のような始めの言葉で、会場は笑顔があふれ、一気に温かい空気に包まれました。5年生の実行委員長は挨拶を「全力でこの会を楽しんでください。」と結び、皆の気持ちが高揚します。全校合唱の後、いよいよ学年発表です。トップバッターは4年生の「つるのこクイズ大会」。アイデア満載のクイズと6年生の思い出のダンスを再現し、会場を沸かせます。2年生の「ダンスでタイムトラベル～6年生とまた会える日まで～」は全力の歌と踊りで、「時代は変わっても思いは変わらない。」というメッセージを伝えました。にじのこ学級の「にじいろのありがとう」では、歌を聞いている全校児童も思わずそっと一緒に口ずさむ場面があり、鶴の子たちのつながりとやさしさを実感しました。1年生は「イイじゃん!6年生」で、お世話になった6年生の頼もしさと、お別れは寂しいけれどがんばろうという気持ちを演技に込めました。3年生の「エールプロジェクト」は6年生への応援の気持ちの表し方をコンテストで競うという設定の劇で、あまりの熱演ぶりに、会場からも審査員役に「え～!きびしい～!」と声がかかるほどでした。5年生は「バックトゥザスクール～僕たちにまかせろ6年生!～」で力強く頼もしい決意を表しました。この会の準備、運営の姿とともに、今後は5年生が鶴沢小学校をリードしていくことをしっかり示しました。6年生は全校の応援に応えるように、息の合った合奏とメッセージで締めくくりました。鶴の子たちのチームワーク、やさしさ、表現する力などこの1年の成長を確かめるすばらしい機会となりました。

令和7年度も残りわずかとなりました。この1年、保護者の皆様、地域の皆様にはご心配やご迷惑をおかけすることもあったことと思います。不手際や不行き届きの点についてはお詫び申し上げますとともに、本校の教育活動にご理解やご協力を賜り、支えていただいたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 給食費・学校徴収金の口座振替のお知らせ

3月25日（水）は、給食費（2月・3月の2か月分）の第9期振替日です。残高不足にならないよう確認をお願いします。引き落としができない場合は、4月15日（水）に再振替を行います。

（学校給食費に係るお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909）



掲載割愛

### 自己評価結果

学校評価の自己評価結果を公表します。今年度は生活習慣や勉強への意欲に関する項目で改善が見られました。

ご家庭で声かけをし、お子様を励ましてくださった成果です。教育活動へのご協力に、心より感謝申し上げます。

令和7年度 学校評価アンケート（教職員）

